### 石川県災害時交通マネジメント会議

日時:令和7年 8月26日(火)

15:00~16:00

場所:国土交通省北陸地方整備局

金沢河川国道事務所

(Web開催)

#### 議事次第

#### ◆議 事

- (1) 8月6日からの大雨による被災状況
  - ・これまでの対応状況
- (2)被災による交通への影響
- (3) のと里山海道(穴水IC~徳田大津JCT)の集中工事に よる夜間通行止め
- (4) 今後の対応(案)
- ◆配布資料
  - · 説明資料

#### 石川県災害時交通マネジメント会議 委員名簿

敬称略・順不同

公立小松大学 教授 髙山 純一

金沢大学 人間社会研究域 教授 高橋 涼子

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 地域道路課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 課長

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 事務所長

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所 事務所長

国土交通省 北陸信越運輸局 石川運輸支局 支局長

石川県 土木部 道路建設課 課長

石川県 土木部 道路整備課 課長

石川県 警察本部 交通規制課 課長

七尾市役所 建設部 土木課 課長

輪島市役所 建設部 土木課 課長

珠洲市役所 環境建設課 課長

能登町役場 建設水道課 課長

穴水町役場 地域整備課 課長

公益社団法人 石川県バス協会 専務理事

一般社団法人 石川県トラック協会 専務理事

中日本高速道路株式会社 金沢支社 道路管制センター 交通管制課長

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社 地域共生室 企画課長

のと鉄道株式会社 鉄道部長

IRいしかわ鉄道株式会社 安全推進室長

石川県県民ボランティアセンター 事務局長

一般社団法人 石川県タクシー協会 専務理事

※現地状況や関係機関との調整により委員は変更する場合がある

# 石川県 災害時交通マネジメント会議 説明資料

令和7年8月26日(火)

1. 8月6日からの大雨による被災状況 ・・・ 1

2. 被災による交通への影響 ・・・ 5

3. のと里山海道(穴水IC~徳田大津JCT)の ・・・ 6 集中工事による夜間通行止め

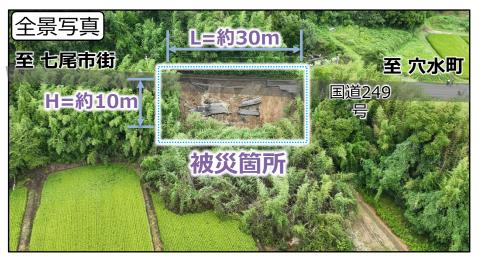
4. 今後の対応(案) ・・・10

## 1. 8月6日からの大雨による被災状況

#### 1)被災による通行止め状況(8月22日14時現在)



#### 2) 国道249号 七尾市中島町小牧地内の災害復旧作業について







北陸地方整備局から 照明車を借用



× 2 台

国土交通省提供

## 2 4 時間体制で鋭意復旧作業を促進

## 1. 8月6日からの大雨による被災状況

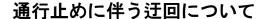
#### 2) 国道249号 七尾市中島町小牧地内の災害復旧作業について

8月24日16時頃の作業状況写真



## 1. 8月6日からの大雨による被災状況

#### 2) 国道249号 七尾市中島町小牧地内の災害復旧作業について

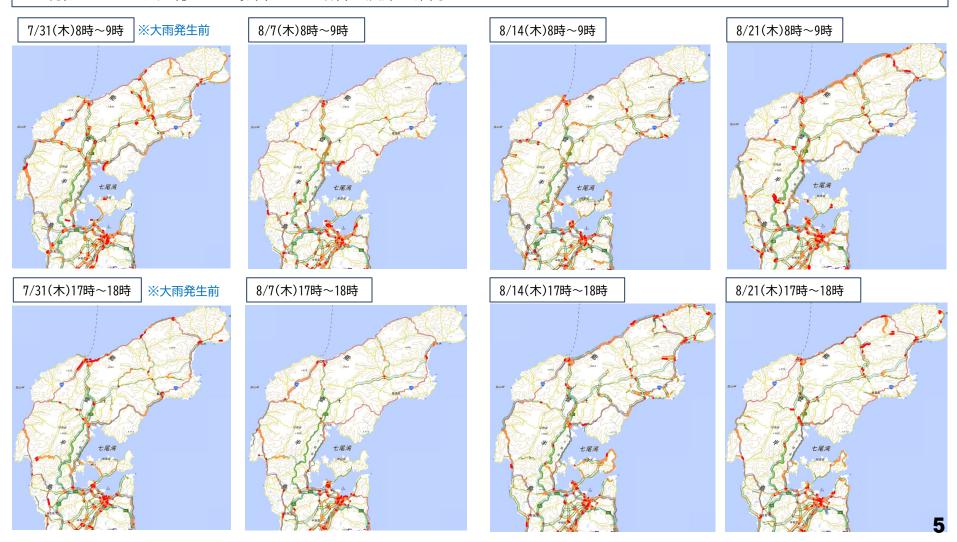




## 2. 被災による交通への影響

#### 1) 通行止めによる交通への影響(ETC2.0による旅行速度の確認)

- 8月6日からの大雨により、能登半島では各地の幹線道路で土砂災害などによる通行止めが発生
- 国道249号をはじめ一部の区間で通行止が発生しているものの、輪島市・珠洲市への連絡は、のと里山海道・能越自動車道・珠洲道路が主たる経路として機能
- 現在のところ、通行止めの影響による顕著な渋滞は確認されていない

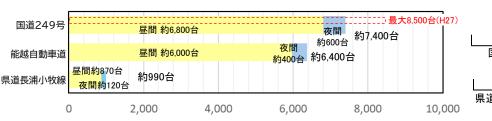


#### 1)集中工事に伴う迂回路への影響

- のと里山海道は、冬期の対応として降雪期前までに路面補修や線形改良などを行う必要がある。
- 国道249号は大規模な崩落により、復旧に長期間を要すると見られ、この復旧を待って上記の工事を行う場合、降雪期前まで に必要な対応を行うことが困難であることが想定されることから、通行規制期間などの影響を最小限とする、夜間通行止め による集中工事を実施
- なお、夜間における1時間あたり交通量は最大でも400台程度と想定しており、迂回道路の時間あたり交通容量に対して十分 に余裕があるが、現地の混乱を避けるため、規制の周知や現地の誘導を強化(次頁以降参照)



#### ■ 通行止め区間における日あたり交通量(被災前の実績)

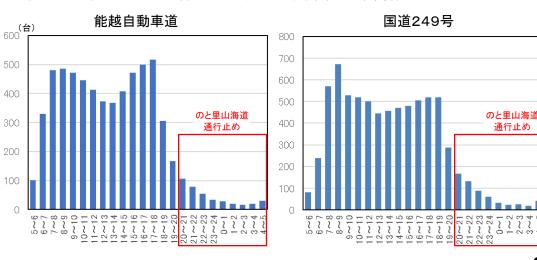


車道幅員 (全幅)

6.0m 国道249号 5.6m

県道長浦小牧線

#### ■ 通行止め区間における時間帯別交通量(被災前の実績)

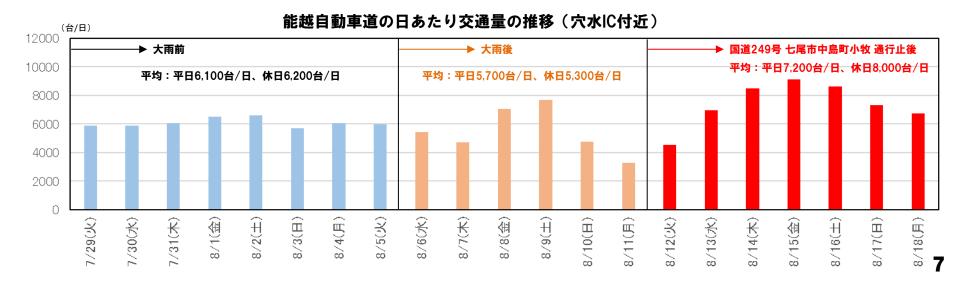


(出典) 国道249号: 令和7年3月の平日平均、能越自動車道: 直近1ヶ月の平日平均、県道: 道路交通センサス

#### <参考①>集中工事に伴う迂回路への影響

- ① 夜間通行止め時における1時間あたり交通量
  - ・当該区間の夜間交通量ピークは20時~21時で夜間交通量の約3割が分布(交通量調査結果より)
  - ・夜間のピーク時における1時間あたり交通量(試算) 夜間にピーク時交通量(試算)=(600+400+120)×0.3=**約340台/時(往復)**
- ② 交通量に対するチェック
  - (一)長浦小牧線の可能交通容量(試算)=約1,800台/時(往復)
  - ★想定される時間交通量に対して十分な余裕があることから迂回路へ交通を 誘導したとしても大規模な交通混雑は発生しないと推定

#### <参考②>国道249号 七尾市中島町小牧の通行止めによる能越自動車道の交通量の変化



#### <参考③>のと里山海道(穴水~徳田大津)における集中工事の内容

○ 集中工事では、穴水〜徳田大津間(延長約27km) のうち、路面や線形に課題がある13区間(延べ19km)において、点在している凸凹路面の補修や、緊急工事で整備した急カーブ区間の緩和などを実施



#### 施工内容の例









#### 2)集中工事実施時における案内・誘導の強化

○ 集中工事実施時には、国道249号・国道249号通行止めによる迂回路が主たる通行ルートとなることから、現地の混乱を避けるため、道路情報板による広域的な情報提供のほか、現在、昼間のみ行っている誘導員による国道249号の迂回路 案内を夜間も実施するなど、対応を強化

#### 集中工事に伴う迂回路への誘導



#### 道路情報板による周知の強化



## 4. 今後の対応(案)

○ のと里山海道の集中工事においては、現時点の混乱等を避けるための必要な対応を行うこととしているが、降雨などによる災害発生など、現地の交通状況に変化を確認した場合は、交通情報やピーク時間帯を避けるなどの行動変容の呼びかけを、各種メディア・媒体による広域的に情報発信など、災害時マネジメント会議による議論を通じて関係機関の連携により実施していく

## 国道249号通行止め、のと里山海道集中工事に伴う対応

- 1. 国道249号通行止めに伴う対応(8月12日~)
  - ・道路情報板および石川県HP・Xによる通行止め情報の周知
  - ・誘導員による現地での迂回路誘導(昼間)
- 2. のと里山海道集中工事に伴う対応の強化(9月1日~)
  - 道路情報板の通行止め周知範囲の広域化
  - ・夜間を含めた誘導員による現地での迂回路誘導
- 3. 今後の交通状況の変化による更なる対応(案)
  - ・道路規制情報、渋滞情報などの様々な媒体による幅広い情報提供 ※記者発表、ラジオ、HP、SNSの他、道の駅・道路情報板による広域的な情報発信 など
  - ・ピーク時間帯を避けるなどの行動変容の呼びかけ
  - ・緊急車両(警察・消防等)の優先通行の実施
  - ・渋滞が予想される区間への臨時トイレ設置